

社会的側面

株主・投資家の皆様とともに

配当性向
25%
目標

2006年度の
総還元性向
64%

JFE GROUP
BUSINESS
REPORT 2007

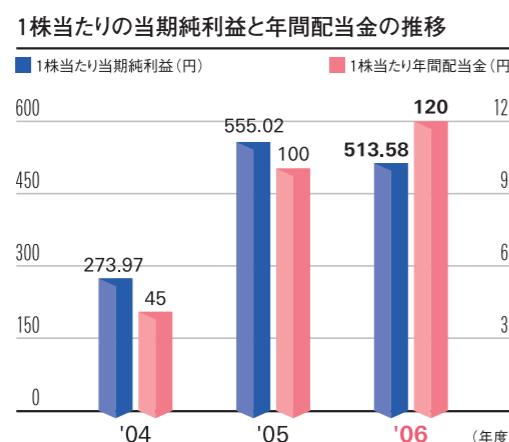
株主還元の基本方針

JFEグループは、株主の皆様への利益還元を最重要経営課題の一つと考え、安定的な高収益体质をもとに、グループとしての財務体质の強化および中期的な業績向上を見据えた積極的な事業展開に備える内部留保との調和を図りつつ、業績動向を勘案した配当を実施しています。

第2次中期経営計画(2006~08年度)においては、3ヶ年の連結当期利益8,000億円のうち2,000億円を配当に充て、連結ベースの配当性向を25%程度にまで高めることを基本方針にしており、初年度である2006年度は、配当金を1株当たり120円(配当性向23.4%)とさせていただきました。

また、2006年度中に1,200億円の自己株式の取得を行い、配当と合わせた総還元性向は64%となりました。

今後も積極的な株主還元を実施していく方針です。



情報開示に関する基本方針

JFEグループは、投資家への適時・適切な会社情報の開示が健全な証券市場の根幹を成すと考え、常に投資者の視点に立った迅速、正確かつ公平な会社情報の開示を適切に行えるよう、社内体制の充実を図っています。



IRカレンダー(2006年度)

2006年 6月 28日	定時株主総会
2006年 7月 27日	第1四半期業績の概況発表
2006年 9月 7日	業績見通し発表
2006年 10月 26日	中間決算発表
2006年 11月 10日	自己株式の取得発表 (1,200億円)
2007年 1月 31日	第3四半期業績の概況発表
2007年 2月 14日	自己株式の取得終了 (約1,200億円)
2007年 3月 1日	業績見通し発表
2007年 4月 26日	決算発表

株主・投資家とのコミュニケーション

JFEグループは、機関投資家・証券アナリスト向けの説明会、個別取材への対応や国内外の投資家訪問、ウェブサイトによる情報発信など、国内外でのIR活動を通じて、フェア・ディスクロージャーに努めています。

海外の機関投資家の皆様に対しては、海外での個別ミーティングを行うほか、主要なプレスリリースは日本語と同時に英語でもリリースすることを原則とするなど、国内と同様の情報提供を行っています。

また、今後、個人投資家の皆様とのコミュニケーションがより重要性を増すと考え、重点的に活動を推進していきます。

株主の皆様には、中間決算時、本決算時に報告書を発送するほか、一般投資家の皆様にも、ウェブサイトを通じて各種の説



機関投資家・
証券アナリスト向け
説明会



トップインタビューの
動画配信

株主工場見学会について

株主の皆様に当社へのご理解を一層深めていただけるよう、2006年度から、工場見学会ならびに会社概況説明会を行っています。

2006年度は、JFEスチール東日本製鉄所(千葉地区、京浜地区)、西日本製鉄所(倉敷地区、福山地区)で合計24回実施し、2,530名の株主の皆様に見学していただきました。

2007年度以降も継続して実施する予定です。

明資料を迅速に公開しています。また、証券会社の支店などで会社説明会を開催したり、トップインタビューの動画配信を行うなど、積極的な情報発信に努めています。

なお、2006年度からは株主の皆様を対象とした工場見学会を開催するとともに、2006年の定時株主総会で議決権を行使していただいた株主の方々にクオカードをお送りしました。また、株主の皆様からのご支援にお応えするとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に中・長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を新設しました。(当社グループ「JFEライフ株式会社」が生産・販売する無農薬清浄野菜『エコ作』を贈呈。)



「エコ作」は、農薬を一切使用せず、衛生管理が徹底されたハウスで栽培されている、安心・安全な清浄野菜です。日照時間や天候・季節に左右されないため、一年中いつでも旬の美味しさが楽しめます。



議決権行使株主様への
クオカード送付



株主優待贈呈品の
無農薬清浄野菜「エコ作」



株主工場見学会

株主工場見学会への
参加人数

2,530名